

① 模擬ケアプラン作成実習 受講者自己評価表

受講者番号		受講者氏名	
-------	--	-------	--

*「受講者自己評価」欄の1～5のいずれかに○をつけてください。

1. できなかった 2. あまりできなかった 3. どちらともいえない 4. 何とかできた 5. 的確にできた

評価項目	受講者自己評価				
	1	2	3	4	5
① 実習協力者に実習の目的や内容を説明し、快くお話を していただくことができたか。					
② 面接で実習協力者から必要な情報を得ることができたか。					
③ 基本情報及びアセスメント表の作成ができたか。					
④ 実習協力者の解決すべき課題を把握することができたか。					
⑤ 課題整理総括表を作成することができたか。					
⑥ 居宅サービス計画書（1）を作成することができたか。					
⑦ 居宅サービス計画書（2）を作成することができたか。					
⑧ 週間サービス計画表を作成することができたか。					
⑨ 介護報酬と給付管理業務の概要を理解できたか。					
⑩ 社会資源調査票を作成することができたか。					

*アセスメントにおける留意点＜ICFの視点＞

アセスメントにおいては、利用者から出された表面的生活課題だけでなく、その背景にある原因を探ったり、本人が気づいていない問題点までをも見つけて検討しなければなりません。

単に高齢者の運動機能や栄養状態といった身体機能の改善を目指すのではなく、ICFの視点となる「心身機能・身体構造」「活動」「参加」「健康状態」、「個人因子」「環境因子」のそれぞれの要素にバランスよく働きかけ、これによって日常生活の活動を高め、家庭や地域・社会での役割を果たす、それによって一人ひとりの生きがいや自己実現を支援して、QOLの向上を目指すことが重要です。

②見学・観察実習 受講者自己評価表

受講者番号		受講者氏名	
-------	--	-------	--

*「自己評価」欄の1～5のいずれかに○をつけてください。

1. できなかった 2. あまりできなかった 3. どちらともいえない 4. 何とかできた 5. 的確にできた

A. インテーク

評価項目	自己評価				
	1	2	3	4	5
① 介護保険制度、介護支援専門員の役割、秘密保持、個人情報の取り扱いについての説明が理解できた。					
② 契約書や重要事項説明書の説明が理解できた。					
③ 初回面接では、信頼関係の基盤づくりを行うことが大切であることの説明が理解できた。					
④ 契約まで一連の流れの説明が理解できた。					
⑤「居宅サービス計画作成依頼届出書」の説明が理解できた。					

B. アセスメント（初回・変更・更新）

評価項目	自己評価				
	1	2	3	4	5
① アセスメントツールの説明が理解できた。					
② 利用者の状況だけでなく、家族の状況、並びに、生活全体をみていくことの重要性についての説明が理解できた。					
③ 「出来ないこと（出来なくなったこと）」だけをみるのではなく、利用者本人の残された力や家族が持っている力も引き出すことの重要性についての説明が理解できた。					
④ 「ニーズ」には利用者が言葉として訴える「ニーズ」と専門職が判断する「ニーズ」があることの説明が理解できた。					
⑤ 情報の収集・分析・統合を経て、「ニーズ」の抽出を行うことの重要性について説明が理解できた。					

C. 居宅サービス計画等作成

評価項目	自己評価				
	1	2	3	4	5
① 「居宅サービス計画」1～7表の説明が理解できた。					
② 「居宅サービス計画」の内容が利用者や家族に、理解しやすく具体的な内容になっていることの重要性についての説明が理解できた。					
③ 「居宅サービス計画」にインフォーマル資源を導入する重要性についての説明が理解できた。					
④ 「居宅サービス計画」とサービス事業者の作成する「個別サービス計画」とは連動するものであることの説明が理解できた。					
⑤ 医療系サービスを位置づけるにあたって介護支援専門員は、必ず主治医より指導、助言を得る必要があることの説明が理解できた。					

D. サービス担当者会議

評価項目	自己評価				
	1	2	3	4	5
① 会議における介護支援専門員の役割についての説明が理解できた。(日程調整、参加者の招集、当日の司会・進行、会議録作成、照会等)					
② サービス担当者会議を見学した。	実施有無 (有 無)				

E. モニタリング

評価項目	自己評価				
	1	2	3	4	5
① モニタリングや再アセスメントのポイントや記録の方法についての説明が理解できた。					
② モニタリングの場面を見学した。	実施有無 (有 無)				

F. 給付管理

評価項目	自己評価				
	1	2	3	4	5
① サービス事業者と提供票のやりとりにより介護支援専門員が実績を確認することの説明が理解できた。					
② 給付管理業務の説明が理解できた。					

G. その他 (例：地域ケア会議を見学した、サービス事業所や行政等との連絡調整を見学した)

評価項目	自己評価				
	1	2	3	4	5

③ 模擬ケアプラン作成実習 & 見学・観察実習

総合評価 受講者自己評価表

受講者番号		受講者氏名	
-------	--	-------	--

*「自己評価」欄の1～5のいずれかに○をつけてください。

1. できなかった 2. あまりできなかった 3. どちらともいえない 4. 何とかできた 5. 的確にできた

評価項目	自己評価				
	1	2	3	4	5
* 模擬ケアプラン作成実習において課題整理総括表を活用した指導内容を理解できた。					
* 多様な利用者の生活に対応したケアマネジメントの場面を見学・観察した内容を理解できた。					
① 制度の基本理念やサービス利用手続きの説明を実践する機会を得て、内容を理解できた。					
② ケアマネジメントの重要性を多様な視点から体感できた。					
③ 相談援助技術を駆使して利用者・家族との信頼関係の形成を実践する機会の内容を理解できた。					
④ 人権や尊厳について、自分の考えを整理ができた。					
⑤ 説明、同意、合意を実践する機会を得て、内容を理解できた。					
⑥ ケアマネジメントプロセスにおける必要書類や業務手順を知る機会を得て、内容を理解できた。					
⑦ 実習協力者の協力を得て、ケアマネジメントプロセスを実践できた。					
⑧ 多様な高齢者ケアの現場に接し、チームマネジメントの重要性を体感できた。					
⑨ 多様な社会資源を知り、活用することを実践する機会を得て、内容を理解できた。					
⑩ 医療と介護の連携が不可欠であることを体感できた。					
⑪ コンプライアンスの重要性について、理解できた。					